

「FUKUOKA 起業ゼミ」 in RAMEN TECH 小中高校生による決勝ピッチ及び表彰式を開催します！

福岡市では、自分の夢を叶えるための手段のひとつとして、起業を身近に感じ、チャレンジする子どもたちを増やすとともに、起業家マインドを醸成することで、次世代の起業家を育成することを目的として、小中高校生を対象とした起業を体験する場を創出しています。

8月から10月にかけて、計7日間で実施している「FUKUOKA 起業ゼミ」では、参加者90名が起業のプロセスを学ぶとともに、自ら課題を見つけ、福岡市のスタートアップやVCからのメンタリングを受けながら、ビジネスアイデアを磨き上げてきました。

この度、その集大成として、RAMEN TECHの一環として10月12日（日）に、予選ピッチを通過した**小中高校生9名による決勝ピッチ及び表彰式**を以下のとおり開催いたしますので、当日の取材及び広報にご協力いただきますようお願いいたします。

1. 概要

日	時	令和 7 年 10 月 12 日（日）14:30～16:00 ※13:30 受付開始。開会までに、FGN 正面玄関内の受付までお越しください。 ※参加者へのインタビュー（顔の撮影含む）が可能です。
会	場	Fukuoka Growth Next（福岡市中央区大名 2-6-11）
発 表 者		予選通過者 9 名による決勝ピッチ（小中高校生：各 3 名） ※本プログラム参加者 90 名は、福岡市内に居住または、市内の学校に通う 小学 4 年生～高校 3 年生を対象に募集し、応募動機などを参考に選考
タイムスケジュール(予定)		・ 14:30 開会、審査員ご紹介 ・ 14:35 決勝ピッチ、審査員コメント ・ 15:30 審査結果集計、受賞者決定 ・ 15:40 表彰式・各賞授与、高島市長ご挨拶、写真撮影 ・ 16:00 終了（予定）
各	賞	以下の 3 つの賞について、各 1 名表彰 ・ Mayor’s Award … 高島市長による選定 ・ Fukuoka Next Startup Award … 審査員による審査において、最も高得点を獲得 ・ Best Audience Award … 他参加者等による審査において、最も高得点を獲得
出 席 者		決勝ピッチ登壇者 9 名、他参加者約 80 名 審査員（会社名五十音順） ・ 株式会社上向き 代表取締役 白坂 大作 氏 ・ 合同会社 exllist 後藤 成希 氏 ・ F Ventures 代表パートナー 両角 将太 氏 ・ Eletus 株式会社 代表取締役 CEO 園田 雅敏 氏 ・ 2 3 株式会社 代表取締役 CEO 清水 淳史 氏 ・ ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社 渡辺 麗斗 氏 ジェネラル・パートナー ・ マッドソフト株式会社 代表取締役 芝原 隼人 氏 ・ MarbleXR 株式会社 代表取締役 木村 沙那 ダイアナ 氏 ・ 福岡市長 高島 宗一郎

2. プログラム詳細

- ・「FUKUOKA 起業ゼミ」Web サイト(<https://startup-seminar.notion.site/fukuoka>)をご覧ください。
- ・各日程の活動の様子をまとめたイベントレポートも掲載しています。



「FUKUOKA 起業ゼミ」
Web サイト

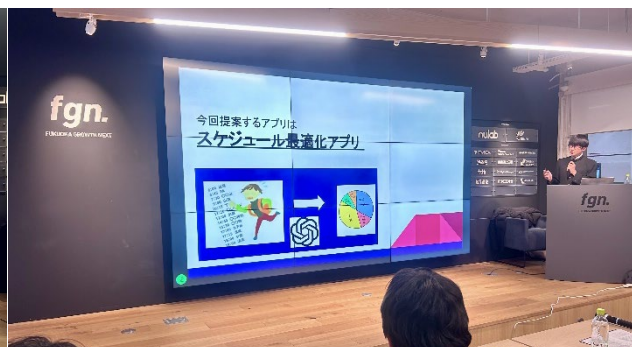
3. (参考) 昨年度の受賞アイデア

小学生コース

最優秀賞	オーディエンス賞
○解決したい困りごと 噛む力が弱く歯並びに不安を抱える子どもの、顎の発達不足 ○アイデア 硬めの食感と一口サイズのキューブ形状「イッキューブ」というビスコッティを考案。噛む回数を自然に増やしながら塩分・糖分を抑えた健康的なおやつ。	○解決したい困りごと 重いランドセルを背負う小学生の体力的負担や学習効率の低下 ○アイデア 地域の年配ドライバーによる子ども専用タクシーとして登下校をサポートする「ETS」という送迎サービスを考案。低価格な料金やカードによる乗降管理により、利用しやすさと安全性を両立。

中学生コース

最優秀賞	オーディエンス賞
○解決したい困りごと 時間に追われがちでタスク管理に悩む人の、優先度の低い作業に時間を使ってしまう困りごと ○アイデア 写真撮影による予定の取り込みと選択肢式チャットを通じて ChatGPT が解析し、重要な予定の抽出や直前通知を行うスケジュール最適化アプリを考案。無駄な時間を削減し効率的なスケジュール管理を可能にする。	○解決したい困りごと 数学が苦手で行き詰まりを感じている人の、理解不足により学習が停滞する困りごと ○アイデア 教わる側がチャットや短い動画を通じて質問でき、教える側はポイントを貯めて報酬を得られる「^{スチューチャー}Sutucher」という学習マッチングサービスを考案。双方にメリットがあり「ひとりじゃない学び」の実現を可能にする。



4. 問い合わせ先

経済観光文化局創業支援課 担当：吉原 電話：092-711-4342（内線 2526）